

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院脳神経外科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

研究課題名: Trigemino-cerebellar artery を責任血管とする三叉神経痛に対する頭蓋内微小血管減圧術の後方視的検討

研究の背景・目的: 今回対象とする患者さんは、三叉神経痛に対して当院で手術を受けられた方です。根治術である頭蓋内微小血管減圧術において、合併症率の減少と治療効果の向上を目指して、これまでも医学界では様々な検討を行ってきました。しかしながら現代医療を以てしても困難な症例はあり、本研究を行うことを考案致しました。三叉神経痛に対する手術で、疫学的に希少な動脈 Trigemino-cerebellar artery を調査考察することで、今後手術を受けられる患者さんの手術成績向上に寄与することを目的とします。

研究の方法

- **対象となる方:** 当科で三叉神経痛に対して手術を受けられた方(2012年3月1日から2016年3月31日)

- **研究期間:** 医学倫理審査承認後より研究開始となり、2024年12月31日までの間、データ解析を行います。

- **利用する検体やカルテ情報:** 研究に使用する診療情報としては、年齢、性別、病側、症状領域、解剖的特徴、術後症状、手術合併症になります。通常診療に追加する新たな検査などはありません。

- **検体や情報の管理:** 得られたデータは匿名化し、研究を分担するスタッフのみがアクセス可能として、作業場所、データ保管場所などの管理を厳重に致します(管理責任者: 一桒 倫生)。研究成果の公表に際しては、個人が特定されることがないように配慮するなど、当院の規定に基づき個人情報保護の徹底に努めます。

研究組織: 当科単施設での研究です。

研究責任医師: 東京医科大学 脳神経外科分野 講師 一桒 倫生

研究分担医師: 東京医科大学 脳神経外科分野 主任教授 河野 道宏

研究分担医師:東京医科大学 脳神経外科分野 講師

中島 伸幸

研究分担医師:東京医科大学 脳神経外科分野 講師

松島 健

いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。

東京医科大学病院 脳神経外科

電話番号 03 - 3342 - 6111(代表) (内線)3221

担当医師:一桒倫生、河野道宏、中島伸幸、松島健